

2006年7月7日

各位

高血圧症・狭心症治療薬/持続性Ca拮抗薬  
「アムロジン<sup>®</sup>OD錠 2.5mg/5mg」の新発売について

大日本住友製薬株式会社（本社：大阪市、社長：宮武健次郎）は、持続性Ca拮抗薬「アムロジン<sup>®</sup>OD錠 2.5 mg/5 mg」（一般名：ベシル酸アムロジピン）を7月7日付で新発売しましたので、お知らせします。

アムロジン<sup>®</sup>錠は高血圧症・狭心症治療薬で、日本国内では1993年に発売し、持続的な降圧効果と多数のエビデンスを有し、第一選択薬として広く処方いただいています。

アムロジン<sup>®</sup>OD錠は、3月15日に製造承認を受け、7月7日付けで薬価収載となりました。本剤は、現行のアムロジン<sup>®</sup>錠に当社独自の製剤技術（SUITAB<sup>®</sup>）を適用した、Ca拮抗薬としては初めての口腔内崩壊錠であり、次のような特長を有しています。

1. 口腔内で速やかに崩壊し、水と一緒にでも水なしでも服用可能な飲みやすい製剤です。
2. OD錠5mgは既存製剤より小型化されました。

アムロジン<sup>®</sup>OD錠は、溶けやすく喉や食道につかえにくいため、嚥下力の低下している高齢者の方々にも飲みやすい製剤です。

当社は、既存製剤である「アムロジン<sup>®</sup>錠2.5/5」に加えて、「アムロジン<sup>®</sup>OD錠2.5mg/5mg」を上市することで、国内の高血圧症・狭心症治療に一層貢献できることを期待しています。

以上

○本件に関するお問い合わせ先

大日本住友製薬(株) 広報部 TEL 06-6203-1407

(ご参考)

**「アムロジン<sup>®</sup>OD錠 2.5mg/5mg」の概要**

- 【販売名】** アムロジン<sup>®</sup>OD錠 2.5mg (Amlodin OD Tablets 2.5mg)  
アムロジン<sup>®</sup>OD錠 5mg (Amlodin OD Tablets 5mg)
- 【一般名】** ベシル酸アムロジピン (Amlodipine Besilate)
- 【成分・含量】** アムロジン<sup>®</sup>OD錠 2.5mg は1錠中アムロジピンとして 2.5mg を含有し、アムロジン<sup>®</sup>OD錠 5mg は1錠中アムロジピンとして 5mg を含有する。
- 【効能・効果、用法・用量】**  
高血圧症：通常、成人には、アムロジピンとして 2.5～5mg を 1日1回経口投与する。  
なお、症状に応じ適宜増減する。  
狭心症：通常、成人には、アムロジピンとして 5mg を 1日 1回経口投与する。  
なお、症状に応じ適宜増減する。
- 【製造販売元】** 大日本住友製薬株式会社
- 【承認日】** 2006年3月15日
- 【薬価収載日】** 2006年7月7日
- 【薬価基準】** アムロジン<sup>®</sup>OD錠 2.5mg：42.7円  
アムロジン<sup>®</sup>OD錠 5mg：80.5円
- 【包装形態】** アムロジン<sup>®</sup>OD錠 2.5mg：PTP100錠 (10錠×10)、PTP500錠 (10錠×50)、PTP1000錠 (10錠×100)、PTP700錠 (14錠×50)  
アムロジン<sup>®</sup>OD錠 5mg：PTP100錠 (10錠×10)、PTP500錠 (10錠×50)、PTP1000錠 (10錠×100)、PTP700錠 (14錠×50)

以上